

---

# 自治体における住宅省エネ施策の取組事例

---

作成元：環境省 地球温暖化対策事業室  
株式会社 野村総合研究所

<資料リンク>

[https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/building\\_insulation/window.html](https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/building_insulation/window.html)



## 掲載自治体の定義

- 2023年8月末時点における本事業への戸建の申請数（交付決定、審査中）をもとに算出した10万世帯当たり申請数が多い自治体のうち、施策の実施数が多い、もしくは特色ある施策を実施している自治体を選定した

## 掲載取組の定義

- 2023年10月末時点において、自治体HP等の公開情報もしくは自治体への個別問い合わせにより、取組を行っている／行っていたことが確認されたものについて記載をしている

目標・方針	自治体が掲げる基本方針や目標設定に「窓断熱」に類するワードが含まれている
独自の性能基準	自治体が独自で住宅の窓に係る断熱性能基準を有している
補助金・補助制度	自治体が独自で窓の断熱改修工事や断熱性能の高い窓・サッシの採用を促す補助金・補助制度を実施している
情報発信	自治体のHP等で窓断熱や窓の断熱改修工事に係る情報発信を行っている、または自治体が主催・共催となり、窓断熱に関するワークショップ・講演等を行っている
事業者支援	自治体が主催・共催となり、窓断熱に係る事業者への支援を行っている

## 掲載自治体の施策一覧（1/2）

★は令和5年度を含む施策、●は令和4年度以前の施策

頁数	分類	自治体名	地方区分	地域区分	目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
5	都道府県	山形県	東北	－	★	★		★	★
6	都道府県	東京都	南関東	－	★	★	★	★	
7	都道府県	鳥取県	中国	－	★	★	★	★	
8	政令指定都市	北海道札幌市	北海道	2地域		★	★	●	
9	政令指定都市	宮城県仙台市	東北	5地域	★	★	★	★	
10	政令指定都市	神奈川県横浜市	南関東	6地域	★	★	★	★	★
11	政令指定都市	新潟県新潟市	北陸	5地域	★		★	●	●
12	政令指定都市	静岡県浜松市	中部	6地域	★			★	★
13	政令指定都市	静岡県静岡市	中部	7地域	★	★	★	★	
14	政令指定都市	福岡県北九州市	九州・沖縄	6地域	★	★	★	★	
15	市	山形県南陽市	東北	3地域	★		★	●	
16	市	山梨県都留市	北関東・甲信	5地域	★				
17	市	新潟県長岡市	北陸	5地域	★	★			★
18	市	富山県富山市	北陸	5地域	★		★		
19	市	富山県高岡市	北陸	5地域	★		★		★
20	市	石川県金沢市	北陸	6地域			★		★

## 掲載自治体の施策一覧（2/2）

★は令和5年度を含む施策、●は令和4年度以前の施策

頁数	分類	自治体名	地方区分	地域区分	目標・方針	独自の 性能基準	補助金・ 補助制度	情報発信	事業者支援
20	市	福井県大野市	近畿	5地域	★		★	★	
21	市	兵庫県豊岡市	近畿	5地域	★			★	
22	市	鳥取県鳥取市	中国	6地域	★		★	●	
23	市	長崎県島原市	九州・沖縄	7地域			★		
24	町	北海道美瑛町	北海道	1地域	★		★		
25	町	北海道幕別町	北海道	1地域			★		
26	町	山形県川西町	東北	3地域	★		★		
27	町	山形県白鷹町	東北	4地域	★		★	★	★
28	町	埼玉県上里町	南関東	6地域	★		★	★	
29	町	福井県池田町	近畿	4地域				★	
30	町	鳥取県北栄町	中国	6地域	★		★	★	
31	町	愛媛県砥部町	四国	6地域	★		★		
32	町	徳島県松茂町	四国	6地域	★				
33	村	群馬県片品村	北関東・甲信	2地域	★		●		
34	村	奈良県御杖村	近畿	4地域			●		
35	特別区	東京都杉並区	南関東	6地域	★		★	★	



# 山形県（東北地方）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	東北	地域区分	-	人口	1,042,396人	世帯数	421,275世帯
持ち家率	74.9%	戸建割合	77.6%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		51.2%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（第4次山形県環境計画）

- 「持続的発展が可能な豊かで美しい山形県」の実現に向け、「ゼロカーボンへのチャレンジ」をテーマとし、目指すべき施策の展開方向を提示した**第4次山形県環境計画**を策定（令和3年3月）。省エネ対策や森林吸収源対策等により温室効果ガス排出量を2030年度までに50%削減（2013年度比）、2050年度までに100%削減（2013年度比）することを目標としている。
- その中で、家庭における省エネ対策を課題の一つとして掲げており、「**やまがた省エネ健康住宅**」の普及や**既存住宅の断熱改修**等を図りながら、環境への配慮と快適な暮らしが両立する省エネを推進していくこととしている。

#### 【施策の柱2】 気候変動対策による環境と成長の好循環（グリーン成長）の実現 Zero-Carbon Challenge

それぞれの主体がゼロカーボンに向け、生活の中に省エネ、再エネを取り入れ、環境に配慮した行動をとり、スマートで快適な暮らしを実現している。

県民の行動変容や企業のSDG<sub>s</sub>経営が促進し、環境保全と経済成長が両立した持続可能な社会が実現している。

県民が気候変動への危機意識を持ちながら、その影響に適応し、安全・安心に暮らしている。

**本県及び政府の決意**

○ 2020年8月 「ゼロカーボンやまがた2050」を宣言

○ 2020年10月 政府としてCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出を2050年までに実質ゼロにする方針を表明

施策の展開方向 2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロ\*

1 気候変動の『緩和』		2 気候変動への『適応』	
<p><b>家庭</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ住宅普及推進事業の推進</li> <li>ゼロカーボンに向けた企業経営文化の醸成</li> </ul>	<p><b>再エネ導入拡大</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模事業の県内展開（<b>太陽光発電</b>）</li> <li>やまがた健康住宅、ZEHの普及</li> <li>再エネ設備、蓄電設備の導入</li> <li>省エネ、再エネ設備の普及</li> </ul>	<p><b>森林吸収源対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やまがた緑のネットワークの推進</li> <li>森林吸収源対策の活用によるCO<sub>2</sub>削減</li> <li>森林・再造林の推進</li> <li>木材の活用によるCO<sub>2</sub>削減</li> </ul>	<p><b>気候変動適応センターの設置</b>（環境科学研究所）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候変動に関する情報集約</li> <li>県民への積極的な情報提供</li> <li>気候変動適応セミナーの開催による普及啓発</li> <li>分野別適応策の推進</li> <li>国の気候変動適応センター等との連携</li> </ul>

出所：山形県HPより  
[https://www.pref.yamagata.jp/documents/16835/gaiyo\\_shisaku.pdf](https://www.pref.yamagata.jp/documents/16835/gaiyo_shisaku.pdf)

### 独自の性能基準（やまがた省エネ健康住宅基準）

- 独自の性能基準として**やまがた省エネ健康住宅基準**がある。建築主等の申請に基づき、**住宅の断熱性能及び気密性能などの性能**が、やまがた省エネ健康住宅基準に適合しているかを審査し、適合するものを「やまがた省エネ健康住宅」として県が認定。
- 認定された住宅の設計又は施工の実績がある県内の事業者を、県が認定する登録制度を行っている。

レベル	外皮平均熱貫流率[W/m <sup>2</sup> K]		
	3地域	4地域	5地域
Y-G3	0.20以下	0.23以下	0.23以下
Y-G2	0.28以下	0.34以下	0.34以下
Y-G1	0.38以下	0.46以下	0.48以下

出所：山形県HPより  
<https://www.pref.yamagata.jp/tatekana/support/kenkou/>

### 情報発信（山形県住宅情報総合サイト「タテッカーナ」）

- 山形県住宅情報総合サイト「タテッカーナ」**は、やまがた省エネ健康住宅の説明、**支援制度**、新築住宅やリフォームの事例等について掲載している。
- 県内の各市町村ごとに受けられる住宅支援の情報がまとめられており、自分がどんな支援を受けられるかの情報を調べることができる。



出所：山形県HPより  
<https://www.pref.yamagata.jp/tatekana/>

# 東京都（南関東地方）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	南関東	地域区分	-	人口	13,841,665人	世帯数	7,451,051世帯
持ち家率	45.0%	戸建割合	26.8%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		21.1%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（既存住宅における省エネ改修促進事業）

- 省エネ性に優れ、災害にも強く、健康にも資する断熱・太陽光住宅の普及拡大を促進するため、高断熱窓・ドア等への改修に対して補助を行っている。
- 都内に住宅を所有する個人・法人及び管理組合等に対し、**最低1居室における全ての窓を、高断熱窓に改修すること**を条件に、**対象経費の1/3（上限額を100万円/戸）**が助成される。
- 国の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（断熱リフォームに係わる支援事業に限る。）または脱炭素化産業成長促進対策費補助金（先進的窓リノベ事業に限る。）において、補助対象製品として登録されている窓及びガラスを設置すること。
- 国庫補助との併用は可。ただし、既存住宅における省エネ改修促進事業の交付額と国庫補助の合計額が、助成対象経費を超えない範囲において交付する。

出所：クール・ネット東京HPより、令和5年度12月時点  
[https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/ene\\_reform/ene\\_reform\\_r05](https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/ene_reform/ene_reform_r05)

### 目標・方針（東京都環境基本計画）

- 東京都が2022年9月に策定した「東京都環境基本計画」において、策定に当たって必要な視点には**住宅の断熱化**が記載されている。また、同計画には、抜本的に強化・徹底する施策の例の1つとして、**住宅等の一定の中小規模建物への断熱・省エネ性能の義務化**等によるゼロエミッション化が記載されている。
- また、コラムには断熱・省エネ性能の向上による**光熱費削減額等**を記載し、経済的メリットを訴求している。

出所：[https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/master\\_plan/body.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/master_plan/body.html)

### 情報発信（東京都省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム）

- 東京都では、カーボンハーフの実現に向けて、都・住宅関係団体及びその会員事業者が一体となって、省エネ・再エネ住宅を普及促進させることを目指し**省エネ・再エネ住宅推進プラットフォーム**を設立し運営を行っている。
- 省エネ住宅の一部として**高断熱窓**を紹介しており、内窓等の図示に加えて断熱の概要や効果、関連する補助金を掲載している。

出所：[https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/syoene\\_saienejuutakuplatform/platforrm\\_02/setsubi01.html](https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/syoene_saienejuutakuplatform/platforrm_02/setsubi01.html)

高断熱窓・ドア



内窓

アタッチメント付複層ガラス

# 鳥取県（中国地方）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	中国	地域区分	-	人口	546,558人	世帯数	240,643世帯
持ち家率	68.8%	戸建割合	70.9%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		30.4%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（鳥取県SDGs未来都市計画）

- 鳥取県SDGs未来都市計画にてエネルギー消費量削減の加速化のため住宅・公共施設等の**高断熱化・ZEH/ZEB化促進**を目指す。
- また、「鳥取県地域住宅計画Ⅳ期」にて、**高性能省エネ住宅**は部屋間の温度差が少なく、ヒートショック防止や血圧改善等様々な健康効果の知見が得られていることから、国の省エネ基準を上回る**県独自の健康省エネ住宅性能基準**により建設される高性能省エネ住宅（とっとり健康省エネ住宅「NE-ST」）の普及を図るとともに、既存住宅や賃貸住宅の**高断熱化・高气密化**に早急に取り組む必要がある旨が記載されている。

### 補助金・補助制度（とっとり健康省エネ改修住宅「Re NE-ST」）

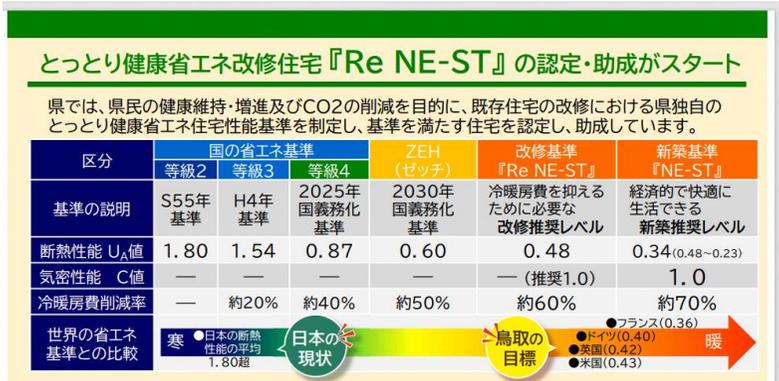
- 県民の健康維持・増進及びCO2の削減を目的に、既存住宅の改修における**県独自のとっとり健康省エネ住宅性能基準「Re NE-ST」**を制定、基準を満たす住宅を認定し、助成。Re NE-STの基準で無断熱の住宅を改修した場合、約60%の冷暖房費を削減できる見込み。
- 外気に面する部分のガラス、窓、断熱材及び玄関ドアの購入及び工事**を対象に、補助対象経費の**3分の1（上限150万円）**が補助される。補助対象経費の重複が無ければ国庫補助との併用可。

出所：鳥取県HPより <https://www.pref.tottori.lg.jp/308456.htm>

### 情報発信（とっとり健康省エネ住宅改修「Re NE-ST」技術講習会）

- 既存住宅の省エネ改修に関する技術のさらなる普及を図ることを目的に動画配信と考査を実施。
- 県民の健康の維持・増進、**省エネ化の推進**及びCO2の削減を図ることを目的として、県独自の**新築住宅の省エネ基準**に加え、**既存住宅の省エネ改修基準**を満たす住宅の認定及び認定住宅に対する**助成**を行っているが、認定においては、**健康省エネ改修**における設計及び施工上の留意点等に関する技術研修を受講し、県に登録された事業者による設計及び施工が要件となっている。
- 研修はE-learningから期間中はいつでも視聴可能。

出所：鳥取県HPより <https://www.pref.tottori.lg.jp/308462.htm>



出所：鳥取県HPより <https://www.pref.tottori.lg.jp/305977.htm>

# 北海道札幌市（北海道、2地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北海道	地域区分	2地域	人口	1,959,512人	世帯数	1,096,729世帯
持ち家率	48.6%	戸建割合	33.7%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		83.6%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

（平成28年～令和2年度）

## 取組例

### 独自の性能基準（札幌版次世代住宅基準）

- 「札幌版次世代住宅基準」は、積雪寒冷地の特性に対応した札幌独自の住宅性能基準。2012年から運用を開始。2023年4月から**太陽光発電設備と蓄電設備の設置を要件に追加**。
- 「断熱等基準」として、外皮平均熱貫流率、一次エネルギー消費量、相当隙間面積の3つの指標に基づき、4等級を設定。
- 最上位等級の「プラチナ」では、国の等級7を上回る $U_A$ 値0.18以下としている。

【外皮の仕様の例】

等級	天井断熱	外壁断熱	基礎断熱	窓	玄関ドア
プラチナ	吹込用GW18K t450	充填：高性能GW24K t105 外：高性能GW16K t105	外：押出法FP3種 t100 内：押出法FP3種 t50	高性能樹脂サッシ 三層ガラス (ダブル Low-E) アルゴンガス入り 3-16-3-16-3	1.39W/m <sup>2</sup> ・K
ゴールド		付加：押出法FP3種 t75	土間：押出法FP3種 t25	高性能樹脂サッシ 三層ガラス (シングル Low-E) アルゴンガス入り 3-16-3-16-3	
シルバー	吹込用GW18K t400	充填：高性能GW16K t105 付加：押出法FP1種 t60	外：押出法FP1種 t60 内：押出法FP1種 t50	高性能樹脂サッシ 三層ガラス (シングル Low-E) アルゴンガス入り 3-16-3-16-3	

※モデル住宅のプランによる試算であり、実際のプランや住宅の規模などによって異なります。

出所：札幌市HPより  
[https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/documents/r5\\_0323\\_zisedai-seidokaisei.pdf](https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/10shien/zisedai/documents/r5_0323_zisedai-seidokaisei.pdf)

### 補助金・補助制度（札幌市住宅エコリフォーム補助制度、等）

- 札幌市住宅エコリフォーム補助制度は、省エネ改修・バリアフリー改修の費用の一部を補助。最大で、**総工事費の10%**又は**50万円**を交付。
- 窓の断熱改修については、熱貫流率が2.33W/(m<sup>2</sup>・K)以下のものが対象。
- 札幌版次世代住宅補助制度は、「札幌版次世代住宅基準」に適合する新築の戸建住宅に対し、建設費を補助。補助額は等級「プラチナ」220万円、等級「ゴールド」180万、等級「シルバー」60万円（令和5年度）。

出所：札幌市HPより（住宅エコリフォーム補助金制度）  
<https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/03reform/eco/documents/panfukansei.pdf>

### 情報発信（集合住宅の高断熱化モデル改修効果検証）

- 民間集合住宅の高断熱化の推進のための実証として、市営住宅をモデルに**高断熱改修**を実施。改修前後のデータと効果を紹介。
- 灯油使用量：平均168L/戸・年削減
- 外皮平均熱貫流率：0.58W/m<sup>2</sup>・Kから0.35W/m<sup>2</sup>・Kに低下
- 一次エネルギー消費量（BEI）：1.13から0.97に低下

区分	改修前 (L)	改修後 (L)	削減率 (%)
A 最下層中住戸	697.5	434.3	37.7%
B 最下層角住戸	533.3	406.9	23.7%
C 中間層角住戸	329.6	114.8	65.2%
D 中間層中住戸	216	111	48.6%
E 最上層中住戸	186	54	71.0%

出所：札幌市HPより  
<https://www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/08osirase/koumoku/shuugoujuutakukoudannnetukaishuu.html>

# 宮城県仙台市（東北地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	東北	地域区分	5地域	人口	1,067,486人	世帯数	537,584世帯
持ち家率	46.7%	戸建割合	37.3%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		34.8%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信 (令和4年度～)	事業者支援
-------	---------	----------	------------------	-------

## 取組例

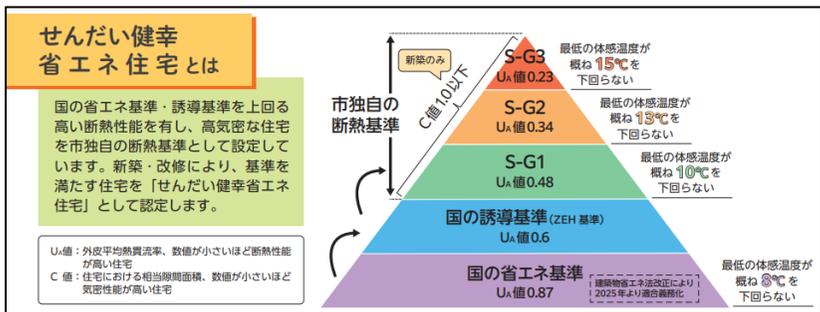
### 独自の性能基準「ぬく杜」（せんだい健幸省エネ住宅認定制度）

- せんだい健幸省エネ住宅認定制度では家庭における脱炭素の推進及び室内の気温変化を抑えることで快適な生活環境を確保し、居住者の健康にも資する**高断熱住宅**の普及促進を目的として、**市独自の断熱等評価基準**（愛称：「ぬく杜」）を定めている。



- 新築・改修について外皮平均熱貫流率及び相当隙間面積（※）の指標を考慮した3段階の**断熱等評価基準**を設けている。

※相当隙間面積に要件があるのは新築のみ



出所：仙台市HPより  
[https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/documents/tirasi\\_kenko.pdf](https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/documents/tirasi_kenko.pdf)

### 補助金・補助制度（せんだい健幸省エネ住宅補助金（改修向け））

- 地球温暖化対策を推進するため、家庭からの温室効果ガス排出削減効果の高い住宅の**断熱性能**を高める**改修工事**に要する経費の一部を補助。
- 全体改修の場合は、市独自の断熱基準を満たすよう全体改修を行った一戸建て住宅で「**せんだい健幸省エネ住宅**」の認定を受けたものを対象に**上限120万円**まで補助。
- 部位別改修の場合は住宅の一部(床、壁、屋根、天井、窓)の**断熱性能**を高めるために改修工事を行うものが対象となり、**窓の改修工事は上限10万円**まで補助される。
- 国庫補助との併用可。※補助対象経費を超えない範囲内

出所：仙台市HPより <https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/kaisyuhozoyo.html>

### 情報発信（断熱見学会・断熱ワークショップ、高断熱住宅普及促進協議会）

- 「**高断熱住宅普及促進事業**」の一環として、断熱見学会・断熱ワークショップを実施。断熱セミナー、断熱ワークショップのイベントの様子を動画で公開している他、断熱DIYのハンドブックなども公開している。



- また、住まい手の意識醸成及びつくり手の技術力向上を図ることで、健康的で快適な生活環境を確保する温室効果ガス削減に資する高断熱住宅の普及を目指すため、**仙台市高断熱住宅普及促進協議会**を設置している。

出所：仙台市HPより  
<https://www.city.sendai.jp/ondanka/kodannetsu/workshop.html>

# 神奈川県横浜市（南関東地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	南関東	地域区分	6地域	人口	3,753,645人	世帯数	1,851,338世帯
持ち家率	59.2%	戸建割合	36.4%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		23.9%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（横浜市地球温暖化対策実行計画）

- 横浜市地球温暖化対策実行計画を策定し、**2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現**を掲げている。「**省エネ性能のより高い住宅**」の普及に向けて、多様な主体との連携による「**（仮称）よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム**」の設立や、設計・施工等に関する技術講習会の実施、**事業者の登録・公表制度**の検討、都市計画税の減額措置、再エネの設置促進策の検討などに取り組む。

重点取組④ 脱炭素ライフスタイルの浸透

取組の方向性

①住宅の省エネ性能向上

- 健康・快適、経済性、防災性等のメリットを市民に分かりやすく伝え、あらゆる住宅の断熱化・省エネ化の促進及び再エネの導入を推進
- 市内の設計・施工者の技術力向上を支援

②市内の設計・施工者の技術力向上を支援

「省エネ性能のより高い住宅」とZEHのイメージ

出所：横浜市HPより <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/jikkou/keikaku/plan.html>

### 補助金・補助制度（省エネ住宅住替え補助制度）

- 子育て世代の省エネ住宅への住替えに対する補助を実施（「**省エネ住宅住替え補助制度**」）。新築型とリノベ型があり、リノベ型は「窓など全ての開口部が**断熱改修（ZEHレベル以上）**されており、新耐震基準に適合している」ことが要件となる。**補助金額は最大100万円**、基礎額を70万円とし、市外から転入した場合30万円を加算する。
- 省エネ改修工事等を行った住宅に係る**固定資産税・都市計画税の減額制度**も実施。一定の**熱損失防止改修工事等**が行われた住宅にかかる固定資産税額及び都市計画税額の**3分の1を減額**する。国庫補助との併用可。

出所：横浜市HPより  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/shoene/event/sumikae.html>

### 情報発信（よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム）

- 「省エネ」かつ「健康」な住まいの基本となる室内温度差の少ない「**省エネ性能のより高い住宅**」の普及に向けて、令和5年3月に設立した「**よこはま健康・省エネ住宅推進コンソーシアム**」により、省エネ住宅の効果などのきめ細やかな情報提供、設計・施工者の技術力向上の支援、新築・改修時の相談対応等をあらゆる機会を捉え総合的に推進する。
- 市民の皆様が「**省エネ性能のより高い住宅**」の設計・施工者を選択しやすい環境を整えることを目的として、健康・省エネ住宅に関する講習会を受講し、一定の知識や技術を習得した事業者を登録・公表する「**よこはま健康・省エネ住宅事業者登録・公表制度**」を実施している。

出所：横浜市HPより  
<https://ecohouse-conso.city.yokohama.lg.jp/>  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/sien/shoene/event/jigyousyatouroku.html>

# 新潟県新潟市（北陸地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北陸	地域区分	5地域	人口	773,914人	世帯数	347,609世帯
持ち家率	65.8%	戸建割合	64.0%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		47.6%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信 (令和4年度)	事業者支援 (令和4年度)
-------	---------	----------	-----------------	------------------

## 取組例

### 目標・方針（新潟市ゼロカーボン戦略2050）

- 新潟市地球温暖化対策実行計画を策定し、地域特性を生かした再エネ・省エネ・蓄エネの推進。2050年ゼロカーボン実現に向けたロードマップを公開し、家庭部門において2030年度までに新築住宅の5割以上に太陽光発電設置やZEH基準の省エネ性能を有する住宅の割合を100%とするなどの目標を定めている。

部門等	現状（2019年度）	～2030年度	～2050年
産業部門	・大企業の一部はゼロカーボンに取り組み始めている	・各事業所が1%の省エネ・大規模排出事業所CO2△46%	・大企業はゼロカーボン達成・サプライチェーンで選ばれ続ける企業に
業務部門（公共施設）	再エネ	・地域新電力と連携し、公共施設（土地・建物）にPPA導入（2021年度～）ほか	・設置可能な市の施設の約5割に太陽光発電設置
	建物	・市施設の省エネ化を推進	・市施設のZEB化推進
業務部門（民間施設）	再エネ	・普及推進	・民間施設の2.5割に太陽光発電設置
家庭部門（住宅用太陽光）	再エネ	・普及推進	・新築住宅の5割以上に設置
家庭部門	建物	・普及推進	・新築住宅は高断熱、高気密化 ・既存住宅は省エネ基準上回るリフォーム
運輸部門（家庭用・事業用）	交通	・市内登録台数EV：833台 PHV：671台	・効率的に利便性の高い公共交通が実現 ・誰もが移動しやすい公共交通が実現 ・徒歩や自転車移動がたくまらち

出所：新潟市HPより  
[https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/seisaku/keikaku/kankyo/keikakuto/p/index.files/03\\_keikakuminaoshi202306.pdf](https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/seisaku/keikaku/kankyo/keikakuto/p/index.files/03_keikakuminaoshi202306.pdf)

### 補助金・補助制度（健幸すまいリフォーム助成事業）

- 健幸すまいリフォーム助成事業は、既存住宅のバリアフリーリフォーム・子育て対応リフォーム・温熱環境改善リフォーム及びそれに併せて行う居住環境や住宅機能の維持・向上のための住宅リフォーム工事を行う市民にその費用の一部を補助している。
- 開口部の断熱改修工事も対象となり、外気に面した開口部において、改修後の熱貫流率が4.65（W/m<sup>2</sup>・K）以下になるよう「内窓設置」「外窓交換」「ガラス交換」のいずれかを行う工事であることが要件となる。
- 国庫補助との併用可。

出所：新潟市HPより  
[https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyutaku/jukankyo/yushi\\_josei/kenkosumai\\_r4.html](https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/jyutaku/jukankyo/yushi_josei/kenkosumai_r4.html)

### 情報発信

- 市のHPで省エネ・節電の協力を呼び掛け、ウォームビズや窓に断熱シートを張る、内窓を設置するなどの家庭でできる省エネ対策の事例を挙げている。

ご家庭へのお願い

出来る範囲で省エネを

家庭の家電別電圧使用量を見ると、エアコンや炊き出し機などの機器が3割以上を占めています。（冬季、17時、東北電力管内の場合。資源エネルギー庁平成30年度電力需給対策広域調査事業報告書から作成。）

窓に断熱シートを貼る、内窓を追加するなど、電気を使わずに温度を保つ方法もあります。無理のない範囲で節電にご協力をお願いします。

出所：新潟市HPより  
<https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/kankyo/oshirase/sawayaka-eco.html>

# 静岡県浜松市（中部地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	中部	地域区分	6地域	人口	792,704人	世帯数	351,529世帯
持ち家率	64.8%	戸建割合	63.3%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		24.5%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（浜松市地球温暖化対策実行計画）

- 浜松市地球温暖化対策実行計画は、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標を定め、目標達成のための施策や取組を示すとともに、2050年の長期ビジョンとして、二酸化炭素排出実質ゼロ、脱炭素社会の実現を掲げる。
- 温室効果ガス排出を2013年度比で2030年度までに30%の削減を目指し、建築物・インフラなどの低炭素化などを基本施策として、断熱性能、気密性能が高い住宅の普及に努める。2030年までに新築住宅の100%でZEHの普及、既存住宅の30%で高断熱・高気密リフォームの推進が目標。

※令和6年4月改定予定



出所：浜松市HPより [https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shin-ene/kankyuu/env/ondanka\\_kuiki/index.html](https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shin-ene/kankyuu/env/ondanka_kuiki/index.html)

### 情報発信（はままつくらしの情報eライフ）

- はままつくらしの情報eライフにてゼロカーボンアクションを紹介している。
- また、「太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！太陽光パネルの設置、ZEH、省エネリフォーム、窓や壁等の断熱リフォーム」なども紹介している。

出所：浜松市HPより <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/documents/45930/20220531.pdf>

### 情報発信（浜松市「地球にも人にも優しい家づくり」建築事例集）

- 温室効果ガス削減に寄与する高断熱・高気密に優れた建築事例を紹介している。
- 応募された事例については、浜松市域の脱炭素（カーボンニュートラル）に向けた住宅の普及促進を目的として、浜松市地球温暖化防止活動推進センター主催の建築事業者向け省エネ住宅セミナーなどでも紹介している。



出所：浜松市地球温暖化防止活動推進センターHPより <https://www.hccca-co2zero.org/projects2/top>

# 静岡県静岡市（中部地方、7地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	中部	地域区分	7地域	人口	683,739人	世帯数	323,095世帯
持ち家率	62.0%	戸建割合	58.8%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		22.8%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助事業・補助金（静岡市版ZEH建築等事業）

- 静岡市版ZEH（省エネ住宅）の建築・購入・改修に係る費用の一部を助成。
- 市内に新たに静岡市版ZEHを建築し、若しくは購入し、又は既存の一戸建て住宅を静岡市版ZEHに改修する場合に補助の対象となる。
- 補助対象となる設備に高断熱外皮があり、窓（ガラス、サッシ）も含まれる。
- 補助金額は補助対象設備の設置又は改修に要する経費の2分の1、上限30万円とする。補助要件の詳細は静岡市HPを参照のこと。
- 国庫補助との併用可。
- 予定に達し次第受付を終了するため、市HPで申請受付状況や予算残額を確認すること。

#### 補助対象となる設備の一覧

区分	設備
省エネルギー設備	空調設備、給湯設備、換気設備、照明設備
創エネルギー設備	太陽光発電システム（全量を売電するものを除く。）、燃料電池システム
蓄エネルギー設備	蓄電システム、V2Hシステム
エネルギー計測装置	HEMS
その他	高断熱外皮

#### 補助金の額

補助対象設備の設置又は改修に要する経費の2分の1  
【上限30万円】

#### 申請書・申請の手引き

申請書・申請の手引きは  
静岡市 ZEH 補助金

注：上記は令和5年度12月時点の情報である  
出所：静岡市HPより <https://www.city.shizuoka.lg.jp/000891691.pdf>

### 独自の性能基準（静岡市版ZEH）

- 「静岡市版ZEH」はBELSの評価において「ZEH」「ゼロエネ相当」と表示された戸建住宅を指す。

No.	市補助対象	BELSにおける戸建住宅の種別	表示項目	外皮基準	一次エネルギー消費水準	
					再生可能エネルギー除き	再生可能エネルギー加え
1	○	ZEH	「ZEHマーク」 ゼロエネ相当	省エネ基準適合かつU値が0.6[W/m <sup>2</sup> K]以下	基準一次エネルギー消費量から20%以上の削減	基準一次エネルギー消費量から100%以上の削減
2	×	Nearly ZEH	「ZEHマーク」	省エネ基準適合かつU値が0.6[W/m <sup>2</sup> K]以下	基準一次エネルギー消費量から20%以上の削減	基準一次エネルギー消費量から75%以上100%未満の削減
3	○	ゼロエネ相当	ゼロエネ相当	省エネ基準適合	基準一次エネルギー消費量から20%以上の削減	基準一次エネルギー消費量から100%以上の削減

出所：静岡市HPより  
<https://www.city.shizuoka.lg.jp/000891691.pdf>

### 情報発信

- 一般財団法人日本気象協会の気象予測情報をもとにヒートショックがおこるリスクの目安をヒートショック予報としてHPで紹介している。
- ヒートショックの予防策として住宅の耐熱性能を高めるなど、住宅内の温度差を小さくすることを提案し、「窓に断熱シートや断熱フィルムを貼る」「窓を断熱効果のあるものに交換する（複層ガラス、樹脂サッシ等）」「外壁や屋根、天井等を高性能な断熱材に改修する」などの予防例を挙げている。

出所：静岡市HPより [https://www.city.shizuoka.lg.jp/695\\_000001\\_00071.html](https://www.city.shizuoka.lg.jp/695_000001_00071.html)

# 福岡県北九州市（九州・沖縄地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	九州・沖縄	地域区分	6地域	人口	929,396人	世帯数	488,404世帯
持ち家率	55.3%	戸建割合	43.5%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		16.7%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 独自の性能基準（北九州市健康省エネ住宅 kitaQ ZEH）

- 北九州市健康省エネ住宅 kitaQ ZEHは、ZEHを超える性能で市が推奨するモデル「北九州市健康省エネ住宅」を定め、一層の脱炭素化を推進。
- 健康、コストパフォーマンス、脱炭素の3つのメリットを効果的に享受できる住宅モデル。
- 8つのポイントがあり、断熱性能に関してはUA値0.38 [W/m<sup>2</sup>・K]以下、気密性能C値1.0 [cm<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>]以下としている。



### 補助金・補助制度（空き家リノベーション促進事業）

- 空き家の増加を抑制するため、空き家のリノベーション工事に要する費用の一部を補助し、空き家の活用を促進する事業。
- 断熱工事-開口部（内窓設置、外窓交換、ガラス交換、ドア交換）が補助の対象工事に含まれる。
- 国庫補助との併用不可。

断熱工事  
開口部（窓・ドア）の断熱改修  
既存の窓・ドアに、内窓を追加したり、ペアガラスや断熱サッシへ交換を行う断熱改修工事  
内窓設置  
外窓交換  
ガラス交換  
ドア交換

屋根・天井・外壁、床の断熱改修  
屋根・天井・外壁、床に断熱材を使用する断熱改修工事（性能仕様）  
外気に面する屋根・天井、外壁、床に従来の断熱材を向上させる断熱材を敷設するなど、断熱改修を行う。  
※断熱材は必ず断熱性能が向上する仕様にてください。断熱改修は一部のみを対象となります。（例）天井の床のみ  
【付帯工事に含まれる項目】  
●断熱材設置に伴う既存材の撤去処分、仕上げ撤去工事  
●外壁の断熱改修

（性能仕様）  
外気に面する窓・ドアの断熱性能を従来より向上させる  
※窓・ドアは断熱性能が向上する仕様にて設置する必要があります。  
※既存の外装材が劣化している場合は別途工事が必要となります。

【付帯工事に含まれる項目】  
●既存窓・ドアの撤去・処分  
●窓・ドア周囲の復旧

出所：北九州市HPより <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/k7400006.html>

### 情報発信（住宅の脱炭素化・省エネ住宅の情報）

- 市のHPにて住宅の脱炭素化（省エネ住宅）の情報を掲載。建物を「高断熱・高気密化」「省エネ」「創エネ」をすることで住宅を脱炭素化することができる他、電気代等のランニングコスト抑制や、冬のヒートショック防止、夏の熱中症防止等のメリットについても紹介。
- また、住宅の新築や改修に関連する国や県の補助制度の一覧を掲載。

出所：北九州市HPより <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/07400194.html>

出所：北九州市HPより <https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001050540.pdf>

# 山形県南陽市（東北地方、3地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	東北	地域区分	3地域	人口	29,848人	世帯数	11,448世帯
持ち家率	79.4%	戸建割合	83.4%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		47.1%	

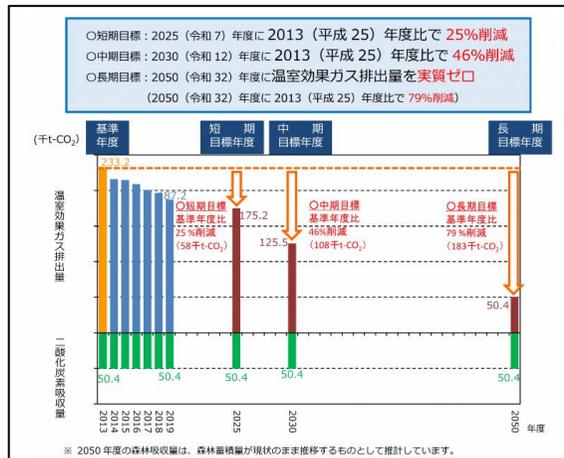
## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
			(令和4年度)	

## 取組例

### 目標・方針（南陽市地球温暖化対策実行計画）

- 「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、市域における温室効果ガスの排出量削減等を推進するための総合的な計画として、「**南陽市地球温暖化対策実行計画**」を策定。
- 住宅を新築・改築する場合は、補助金・減税・その他優遇制度の情報を活用し、ZEH等の**省エネ住宅**の建築や、**断熱改修**を行うよう推奨している。



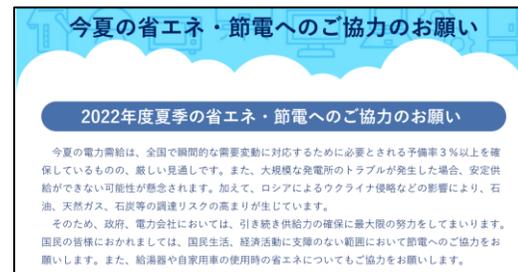
出所：南陽市HPより  
<http://www.city.nanyo.yamagata.jp/tikyuoondannka/5033>

### 補助金・補助制度（南陽市リフォーム支援事業）

- 県の「**山形県住宅リフォーム支援事業費補助金**」を受け、特定リフォームを実施する場合、その工事と付帯工事費用の一部を補助。
- 山形県内に住所を有する個人事業者又は山形県内に本店もしくは主たる事務所を有する法人による要件工事の合計が10点以上且つ補助対象工事費が50万円以上の工事に対し、移住世帯・新婚世帯・子育て世代は補助対象**工事費の3分の1**で**最大30万円**、それ以外の世帯は補助対象**工事費の20%**で**最大24万円**が補助される。要件工事には「**寒さ対策・断熱化**」が含まれる。
- 国庫補助との併用不可  
 出所：南陽市HPより <http://www.city.nanyo.yamagata.jp/kenchiku/3667>

### 情報発信

- 省エネ・節電の協力をお願いを呼び掛けるパンフレット内で、家庭で無理なくできる効果的な省エネ対策として、窓ガラスを**複層ガラス**にするなど家屋の断熱を挙げている。



出所：南陽市HPより  
<http://www.city.nanyo.yamagata.jp/up/files/ondankataisaku/denryokuhippaku/01katei.pdf>

# 山梨県都留市（北関東・甲信地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北関東・甲信	地域区分	5地域	人口	29,168人	世帯数	13,365世帯
持ち家率	60.1%	戸建割合	62.6%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		28.3%	

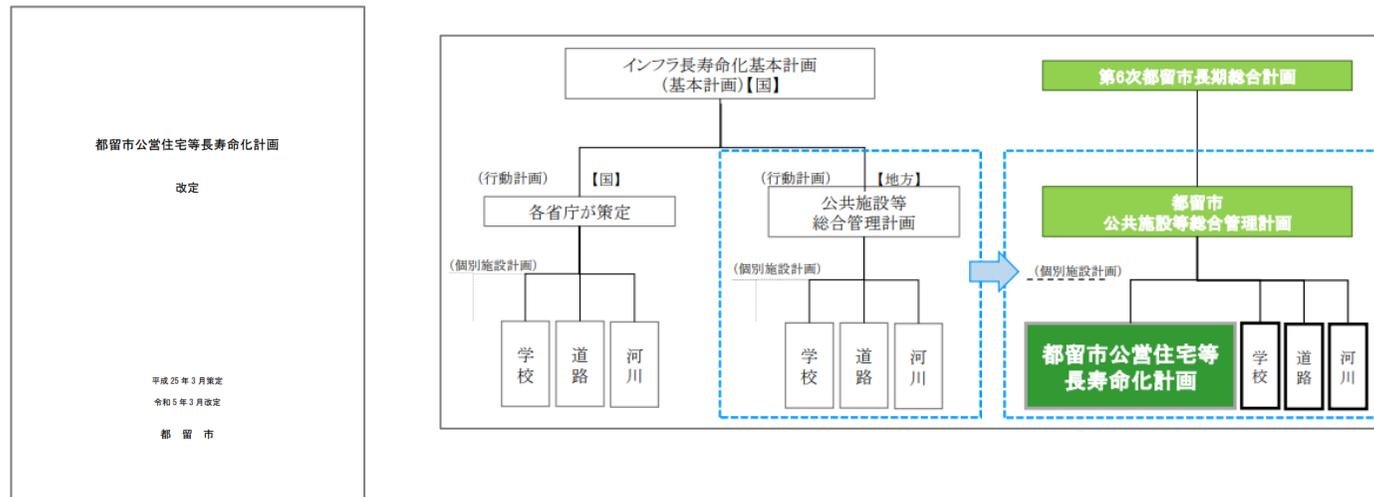
## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（都留市公営住宅等長寿命化計画）

- 健全な行政運営のまちを目指して平成25年3月に策定、令和5年3月に改定された**都留市公営住宅等長寿命化計画**にて、脱炭素社会型改善事業の実施方針を定めている。
- 本計画で用いる事業手法の中で、公営住宅等の質の向上のため、居住性向上（風呂改修、間取りの変更、**断熱**、電気容量変更等）や、脱炭素社会対応（**断熱改修**、省エネルギー性の高い設備等への交換、太陽光発電設備の設置、太陽熱温水器の設置等）によるカーボンニュートラルの実現に向けた予防保全的な改善を方針として挙げている。



出所：都留市HPより

[https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/material/files/group/3/koueijuutaku\\_tyoujumyou\\_kaitei.pdf](https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/material/files/group/3/koueijuutaku_tyoujumyou_kaitei.pdf)

# 富山県富山市（北陸地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北陸	地域区分	5地域	人口	409,075人	世帯数	184,036世帯
持ち家率	69.7%	戸建割合	69.1%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		45.5%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（富山市地球温暖化対策推進計画）

- 富山市では「2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロ」を目標に掲げる「ゼロカーボンシティ」を表明するとともに、ゼロカーボンシティの実現に向けては取組方針や施策等を明確化し、より効果的な運用・評価を行っていくため「富山市地球温暖化対策推進計画」を新たに策定。
- 建築物におけるエネルギー利用の効率化を推進し、建築物のZEB・ZEH化の普及啓発とともに、省エネ・断熱等のリフォームの推進を皮切りとして、市域におけるZEB・ZEHの導入拡大を図る。

図表 68 2030年度までの想定ロードマップ



図表 69 中長期の目標

設定項目	2021年度	2030年度	2050年
建築物のZEB化/ ZEH化	—	新築建築物での ZEB・ZEH基準の水準の 省エネルギー性能の確保	ストック平均での ZEB・ZEH基準の水準の 省エネルギー性能の確保
温室効果ガス 削減見込み量（※）	—	14,177 t-CO <sub>2</sub>	576,002 t-CO <sub>2</sub>

※温室効果ガス削減見込み量は以下の合計値とする。  
ZEB…市内建物数を「富山市統計書」の「建設」、国土交通省「建築着工統計」等を活用して推計した上で、ZEB化率及び建物あたりのCO<sub>2</sub>削減率30%（経済産業省「第6次エネルギー基本計画」より）を乗じて算出する。  
ZEH…市内住宅数を国勢調査、富山県「県内新設住宅着工戸数」等を活用して推計した上で、ZEH化率及び1世帯あたりのCO<sub>2</sub>削減量20%（経済産業省「第6次エネルギー基本計画」より）を乗じて算出する。

出所：富山市HPより  
[https://www.city.toyama.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_001/005/150/suishin\\_keikaku202303.pdf](https://www.city.toyama.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_001/005/150/suishin_keikaku202303.pdf)

### 補助金・補助制度（富山市ZEH導入補助事業）

- 富山市では、住宅における脱炭素化及び再生可能エネルギーの導入を促進し、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すため、市内においてZEHを取得する場合に、要した費用の一部を補助する「富山市ZEH（ゼッチ）導入補助事業」を開始。
- 国が実施するZEH補助金の確定通知が必要。
- 補助金額は1戸あたり上限20万円。市が行う「チームとやまし」に登録が必要。
- 「チームとやまし」は脱炭素社会の実現を目指すために、市民や団体・事業所などが自主的にチームを結成し「チームとやまし」のメンバーとして温室効果ガスの削減を目指す市民総参加のプロジェクト。

出所：富山市HPより  
<https://www.city.toyama.lg.jp/kurashi/gomi/1010252/1005155.html>

# 富山県高岡市（北陸地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北陸	地域区分	5地域	人口	165,714人	世帯数	69,778世帯
持ち家率	75.3%	戸建割合	75.8%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		44.2%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（高岡市地球温暖化対策実行計画等）

- 高岡市では2050年カーボンニュートラルの実現に向け、「**高岡市地球温暖化対策実行計画**」を策定。『～地域も暮らしも豊かな社会を目指して～』をスローガンに掲げ、「徹底的な省エネルギーの推進」を実現しつつ、「再生可能エネルギー創出と利活用促進」を行い、同時に、これらを経済の好循環につなげていくため、「エネルギー分野等の産業育成・地域ビジネスの創出」を図る。徹底的な省エネルギーの施策として、既存住宅・建築物についても、**断熱リフォームや省エネルギー化・ZEB/ZEH化のための改修支援**を検討している。
- また、脱炭素に資する行動を促すことを目的に、「**たかおか脱炭素アクション**」を作成し、HP上に掲載している。



出所：高岡市HPより  
<https://www.city.takaoka.toyama.jp/kankyo/documents/taisakuzikkou.html>  
<https://www.city.takaoka.toyama.jp/kankyo/carbonneutral.html>

### 補助金・補助制度（たかおか暮らし支援事業）

- 高岡市ではコンパクト・アンド・ネットワークのまちづくり、空き家対策、少子高齢化や人口減少の対策として、**住宅支援**を行っている。一戸建て住宅のエコ（**高断熱**）リフォームも補助対象に含む。対象リフォーム工事費の**3分の1、最大20万円**が補助される。
- 国庫補助との併用不可（但し、一部併用可の場合があるため、詳細については、高岡市役所 建築政策課までお問い合わせください）。

出所：高岡市HPより  
<https://www.city.takaoka.toyama.jp/kentiku/kurashi/jutaku/jose/takaokagurashi.html>

### 事業者支援（高岡市カーボンニュートラル対策等支援補助金）

- 省エネルギー・高効率化設備等導入事業**は、**一般財団法人省エネルギーセンター「省エネ最適化診断」**が実施する省エネルギー診断を受け、その結果に基づいてエネルギー使用の合理化の促進、燃料転換等により、温室効果ガスの排出量の削減に寄与する設備の導入、**改修工事**に取り組む事業が対象。
- 窓ガラスの日射や**熱損失**の対策も事例に入っている。

出所：高岡市HPより  
[https://www.city.takaoka.toyama.jp/sanki/sangyo/shinsangyo/carbon\\_neutral.html](https://www.city.takaoka.toyama.jp/sanki/sangyo/shinsangyo/carbon_neutral.html)

# 石川県金沢市（北陸地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北陸	地域区分	6地域	人口	447,181人	世帯数	212,185世帯
持ち家率	58.4%	戸建割合	57.0%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		36.9%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助）

- 創エネ・省エネ・蓄エネ設備設置費補助制度ではゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを推進するため、家庭や事業者におけるエネルギー自給率及び使用効率の向上を図り創エネ設備や省エネ設備を設置する方に補助金を交付。
- 補助対象設備に断熱窓の改修があり、補助金額は上限5万円。断熱窓の1箇所・1枚あたりの補助金額は下図の通り。

設置方法		面積	補助金額
内窓設置 外窓交換	サッシの 外枠寸法	大(2.8㎡以上)	10,000円/箇所
		中(1.6㎡以上2.8㎡未満)	7,000円/箇所
		小(0.2㎡以上1.6㎡未満)	4,000円/箇所
ガラス 交換	ガラスの寸法	大(1.4㎡以上)	4,000円/枚
		中(0.8㎡以上1.4㎡未満)	2,500円/枚
		小(0.1㎡以上0.8㎡未満)	1,500円/枚

- 国庫補助との併用可。

出所：金沢市HPより  
[https://www4.city.kanazawa.lg.jp/material/files/group/67/hozyo\\_goannnai.pdf](https://www4.city.kanazawa.lg.jp/material/files/group/67/hozyo_goannnai.pdf)

### 事業者支援（地球温暖化対策資金融資制度）

- 地球温暖化対策資金融資制度は事業者が地球温暖化の防止に資する施設の整備や低公害車の導入などを行う場合に、それに要する資金を金融機関を通じて低利で融資することによって、環境への負荷の低減を図り、もって健全で快適な生活環境を保全することを目的にした制度。
- 補助対象に外壁等の断熱工事、窓の断熱構造化、窓への遮光フィルムの導入など建物等の省エネルギー改修がある。
- 国庫補助との併用可。

出所：金沢市HPより  
<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kankyoseisakuka/gyomuannai/ondanka/hojokin/7437.html>

# 福井県大野市（近畿地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	近畿	地域区分	5地域	人口	30,969人	世帯数	11,550世帯
持ち家率	90.0%	戸建割合	93.5%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		41.2%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（大野市脱炭素ビジョン）

- 「2050年までのカーボンニュートラル達成」と「市民のハッピーな暮らし」の同時実現を目指し、2050年までに、脱炭素社会と、再生可能エネルギーの導入など脱炭素の取り組みを通じて、人、モノ、カネが地域で循環する地域循環型社会の同時実現を目標とした「**大野市脱炭素ビジョン**」を策定。
- 大野市脱炭素ビジョンは『「Connect 2050 人・自然・エネルギーのつながり」～優(Y)しい心と 美(U)しい自然で 挑(I)む カーボンニュートラル～YUI（結）』を基本戦略とする。



「Connect 2050 人・自然・エネルギーのつながり」  
～優(Y)しい心と 美(U)しい自然で 挑(I)む カーボンニュートラル～

出所：大野市HPより  
[https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/zero\\_carbon/cn-vision.html](https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/zero_carbon/cn-vision.html)

### 補助金・補助制度（暮らし住まいづくり支援事業）

- 「中古住宅の購入とリフォーム」「多世代同居をはじめめるための住宅のリフォーム」「所有者による賃貸住宅のリフォーム」があり、リフォームを伴う場合は、以下の**省エネリフォーム**のいずれかを同時に行うことが必須となる。  
「開口部の断熱改修」「外壁、屋根・天井、床に断熱材を使用」「太陽熱利用システムの導入」「節水型トイレの設置」「高断熱浴槽の設置」「高効率給湯器の導入」「節水水栓の設置」「LED照明器具の設置」
- 国庫補助との併用不可。事前に確認を推奨している。  
出所：大野市HPより [https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/teijushien/kurashi\\_sumai.files/0003\\_20230309.pdf](https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/teijushien/kurashi_sumai.files/0003_20230309.pdf)

### 情報発信（結のECO協賛店の事業者紹介）

- 市民の「CO2削減につながる商品等」の購入をサポートする市内事業者を紹介。
- 『CO2削減につながる商品等』として「窓やドアなど開口部の断熱改修」「外壁や屋根・天井・床などの断熱改修」「節水型トイレや高効率給湯器など**エコ住宅設備**の設置」を例に挙げている。



出所：大野市HPより  
[https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/zero\\_carbon/ecoten.html](https://www.city.ono.fukui.jp/kurashi/kankyo-sumai/zero_carbon/ecoten.html)

# 兵庫県豊岡市（近畿地方、5地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	近畿	地域区分	5地域	人口	77,758人	世帯数	33,671世帯
持ち家率	75.1%	戸建割合	78.2%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		30.7%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（豊岡市地球温暖化対策実行計画）

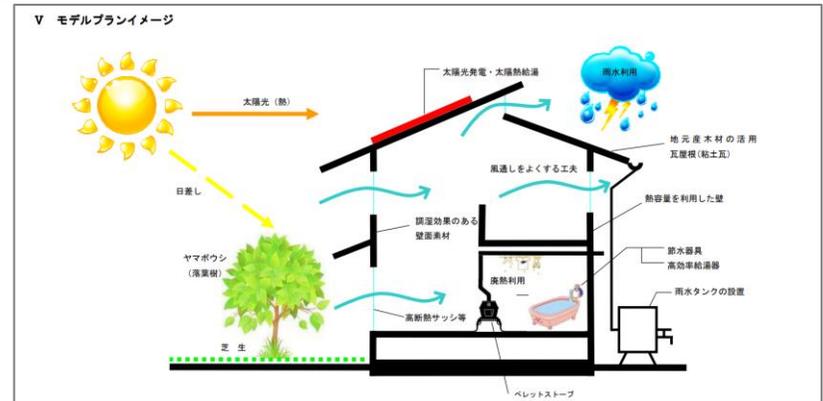
- 豊岡市は「**2050年二酸化炭素排出実質ゼロ**」を表明。「コウノトリ」も住めるまち」として、人と自然が共生するまちづくりを目指し、環境に配慮した施策を進めていくと同時に、再生可能エネルギーの導入やプラスチックごみ削減に向けての取り組み等、二酸化炭素排出削減により注力した施策に取り組む。
- また、「**豊岡市地球温暖化対策実行計画**」においても2030年までの目標として、「冷暖房機器、給湯機器、照明機器、家電製品の効率改善、HEMSなどの導入による省エネ推進、太陽光発電・太陽熱温水器、**住宅の断熱化**により2013年度比 28.1%削減」を掲げている。なお、「豊岡市地球温暖化対策実行計画」については2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目標とした内容に改定中であり、令和6年3月に公表予定。



出所：豊岡市HPより  
<https://www.city.toyooka.lg.jp/shisei/keikaku/1019146/1003000.html>

### 情報発信（豊岡版エコハウスモデル化）

- 環境共生型住宅「豊岡市エコハウス」の性能検証結果や専門的な技術研修などを踏まえ、より豊岡の気候風土にマッチしたエコハウスを普及するため、**豊岡版エコハウスモデルプラン**を作成した。
- ハウスモデル化の基本は、**省エネ性能の確保**（二酸化炭素排出量を50%削減する）等であり、モデルプランの具体的な展開として掲げている「夏は涼しく冬は暖かい住まいをつくる」の1つに、**高性能断熱材**、**高断熱サッシ**等が含まれている。



出所：豊岡市HPより  
[https://www.city.toyooka.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page\\_001/003/647/ecohousemodelplan-summary.pdf](https://www.city.toyooka.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_001/003/647/ecohousemodelplan-summary.pdf)

# 鳥取県鳥取市（中国地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	中国	地域区分	6地域	人口	183,269人	世帯数	81,756世帯
持ち家率	64.3%	戸建割合	65.1%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		30.0%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
			(令和4年度)	

## 取組例

### 目標・方針（鳥取市環境基本計画）

- 「鳥取市環境基本計画」及び「鳥取市地球温暖化対策実行計画」では、市が目指す環境像「豊かな自然と快適な暮らしが調和した持続可能なまち鳥取市」の実現に向けて市民・事業者・市が一体となり、環境の保全・創造、環境負荷低減の取組を推進。
- 温室効果ガス削減目標「2030年度における温室効果ガス排出量を2013年度比で35%削減する」。
- 35%削減の達成に求められる取組として、家庭部門では「新築の住宅における省エネ基準適合の推進や、既存建築物の断熱改修を行う」「LED照明や省エネ家電等の省エネ機器を積極的に導入する」ことを施策としている。



出所：鳥取市HPより  
<https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1617069815210/index.html>

### 補助金・補助制度（鳥取市住まいの断熱リフォーム支援補助金）

- 鳥取市住まいの断熱リフォーム支援補助金制度は市内の既存住宅における断熱リフォームを積極的に支援することにより、住宅の省エネルギー性能の向上を図り、民生家庭部門における温室効果ガスの削減を推進している。
- 高断熱窓の改修であれば、補助対象経費の1/3（最大20万円）、高断熱窓の改修と併せて高断熱ドアの改修を行う場合も補助対象経費の1/3（最大5万円）が補助される（あわせて20万円が上限）。
- 国庫補助との併用可。鳥取市の他の補助制度との併用は不可。

出所：鳥取市HPより <https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1679460091914/index.html>

### 情報発信（断熱DIYワークショップ）

- 公共施設における省エネ化（断熱性能の向上等）の実証実験を通じて、コストを抑えた省エネ施策の知見（今後の取組につながるデータや経験等）を得ると同時に、その結果と取組を広く市民へ発信していく「断熱DIYワークショップ」が市民との協働のもと開催している。
- ワークショップは、窓に内窓を取り付けることで二重窓にし、断熱化を図るものである。

出所：鳥取市HPより <https://www.city.tottori.lg.jp/www/contents/1670831939011/index.html>

# 長崎県島原市（九州・沖縄地方、7地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	九州・沖縄	地域区分	7地域	人口	43,169人	世帯数	19,812世帯
持ち家率	67.5%	戸建割合	79.0%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		16.5%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（3世代ファミリー応援事業補助金）

- 家族の絆の醸成と子育て支援を促し、出生数の増加及び定住促進につなげるため、3世代居住となる世帯に対し、補助金の交付を行っている。
- 対象の工事に屋根（天井）、外壁、床の断熱改修、**窓の断熱改修**などを含む。
- 新增改築に要した費用から国又は地方公共団体等からの補助金を差し引いた残額の**2分の1、上限30万円**（市内業者が工事を行った場合、**上限50万円**）を補助。国庫補助との併用は不可。

#### 島原市3世代ファミリー応援事業（新增改築補助） 補助金募集要項

##### 1. 3世代ファミリー応援事業（新增改築補助）補助金の概要

島原市では、家族の絆の醸成と子育て支援を促し、出生数の増加及び定住促進につなげるため、3世代居住となる世帯に対し、予算の範囲内において補助金の交付を行います。

##### 2. 補助金交付対象者

補助金交付対象者は、次の全てに該当する者です。

- ① 申請日現在において、3世代家族を形成する世帯のいずれかが

出所：島原市HPより

[https://www.city.shimabara.lg.jp/common/UploadFileOutput.aspx?c\\_id=3&id=17531&sub\\_id=7&flid=54767](https://www.city.shimabara.lg.jp/common/UploadFileOutput.aspx?c_id=3&id=17531&sub_id=7&flid=54767)

# 北海道美瑛町（北海道、1地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北海道	地域区分	1地域	人口	9,573人	世帯数	4,804世帯
持ち家率	-	戸建割合	-	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		-	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（美瑛町住生活基本計画）

- 町内の住生活の安定の確保等を目指して2014年11月に策定した**美瑛町住生活基本計画**にて、北国にふさわしい住宅の建設を促進している。
- 北方型住宅**は、北国の気候風土に適した性能・設備を備え、まちなみとの調和にも配慮した、快適な居住空間や北国の住文化を創造する質の高い住宅を指す。  
特に**北方型住宅ECO**は、従来の北方型住宅よりも**断熱・気密性能**が高い住宅となっている。
- 美瑛町でも北海道が主催する北方型住宅やリフォームに関するフェアなどに参加するほか、**北方型住宅の建設**を促進し、美瑛町の気候風土にふさわしい住宅の普及に取り組む。

出所：美瑛町HPより  
<https://town.biei.hokkaido.jp/files/00000200/00000220/juuminseikatsukihonkeikaku26.pdf>

### 補助金・補助制度（住宅リフォーム等助成事業）

- 住宅リフォーム等助成事業**は町民の誰もが安全で安心して暮らし続けられる住環境の整備を促進し、人口流出の抑止と定住化を図ることを目的に、既存住宅の**省エネルギー化**、バリアフリー化又は一般改修の工事に対して、費用の一部を助成。
- 省エネルギー化工事（**窓改修**等省エネ性能が向上する工事）を対象とし助成対象工事費用の**1/2**で上限**10万円**を補助。
- 国庫補助との併用不可。

出所：美瑛町HPより [https://town.biei.hokkaido.jp/life/building/#a2\\_3](https://town.biei.hokkaido.jp/life/building/#a2_3)

# 北海道幕別町（北海道、1地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北海道	地域区分	1地域	人口	25,897人	世帯数	12,601世帯
持ち家率	70.5%	戸建割合	74.3%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		78.4%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（住宅リフォーム奨励金制度）

- **住宅リフォーム奨励金制度**は町内業者の施工により住宅のリフォームを行う方に対して奨励金を交付することにより、町民が安心して住み続けられる住まいづくりに資するとともに、町内の住宅関連産業を中心とした地域循環型経済の活性化および町内の消費の拡大を図ることを目的とした制度。
- 町内業者の施工により**省エネルギー対策工事**等の住宅をリフォームした対象者に、上限額は**5万円**（1,000円未満は切り捨て）として、**対象工事費の5%に相当する額の奨励金を電子商品券または行政ポイントで交付**する。
- 住宅のリフォームに要する費用が30万円以上の工事が対象となる（ただし、町外業者が元請けの場合でも、町内業者が30万円以上の下請工事を行っていることが確認できる時は対象となる）。
- 国庫補助との併用可

出所：幕別町HPより

[https://www.town.makubetsu.lg.jp/kanko\\_sangyo/syokogyoshien/20130201-jyuutakusinntikurifomu.html](https://www.town.makubetsu.lg.jp/kanko_sangyo/syokogyoshien/20130201-jyuutakusinntikurifomu.html)

# 山形県川西町（東北地方、3地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	東北	地域区分	3地域	人口	13,971人	世帯数	4,988世帯
持ち家率	94.3%	戸建割合	95.5%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		59.5%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（川西町住宅建設支援事業）

- 川西町住宅建設支援事業は住宅の質の向上及び住宅投資の波及効果による経済の活性化を図るとともに、人口減少対策及び空き家対策と融合した住まいづくりを推進するため、住宅の建築等工事、空き家利活用工事又はリフォーム等工事を行う者に対して、予算の範囲内で交付。
- 対象に二重建具、複層ガラス入り建具又は複層ガラス等を設置する工事を含み、リフォーム等工事の場合、工事費の5分の1（上限額24万円）を補助。
- 国庫補助との併用不可。

令和5年度川西町住宅建設支援事業の概要 受付開始日 令和5年4月17日（月）から

- 目的**  
住宅の質の向上及び住宅投資の波及効果による経済の活性化を図るとともに、人口減少対策及び空き家対策と融合した住まいづくりを推進するため、住宅の建築等工事、空き家利活用工事又はリフォーム等工事を行う者に対して、予算の範囲内で交付する。
- 交付対象者**・・・次のすべてに該当する方  
 (1) 建築等工事（町補助）・・・町内業者と契約し行う住宅のリフォーム等工事  
 ・空き家利活用工事（町補助）・・・町空き家情報登録制度に登録された住宅を取得し町内業者と契約し行うリフォーム等工事  
 ・リフォーム等工事（町と県補助）・・・県が定める要件工事に該当し、県内業者と契約し行う住宅のリフォーム等工事  
 ※県が定める要件工事は、令和5年度川西町工事基準単算出表（様式第2号）においてリフォーム等工事に要する費用が50万円以上の場合は10点以上となる工事（リフォーム等工事に要する費用が50万円未満の場合は5点以上の工事）  
 (2) 川西町に住所を有する方（川西町に転入し居住する予定の方を含む。）  
 (3) 令和6年2月15日（木）までに工事が完成し実績報告により報告できる方  
 (4) 補助金の交付決定後に工事請負契約を締結する方  
 (5) 市町村報に滞りが無い方
- 補助金の額**・・・交付する補助金の額は、次のいずれか  
 (1) 建築等工事（町補助）・・・工事費の5分の1（上限額10万円）  
 置換材木材を3㎡以上使用する場合は、上限額20万円  
 (2) 空き家利活用工事（町補助）・・・工事費の5分の1（上限額30万円）  
 (3) リフォーム等工事（町と県補助）・・・工事費の5分の1（上限額24万円）  
 移住・新婚・子育て世帯の場合は、工事費の3分の1（上限額30万円）
- 補助金の活用例**  
 工事費総額120万円の浴室に係るリフォーム等工事（町と県補助）を行う場合  
 （県が定める要件は、断熱窓と手すり取付により規定の点数を満たす補助対象）  

$$\text{工事費総額} 120 \text{万円} \times \text{補助率} 1/5 = \text{補助金の額} 24 \text{万円}$$

- 担当課**  
川西町 地域整備課 建設管理グループ  
建設課長 川西町 建設管理グループ 建設管理グループ長 川西町 建設管理グループ 建設管理グループ長

出所：川西町HPより  
<https://www.town.kawanishi.yamagata.jp/kurashi/jutaku/jyutaku2023.html>

### 目標・方針（川西町地球温暖化対策実行計画）

- 川西町地球温暖化対策実行計画では2050年に温室効果ガス排出量が実質ゼロである川西町「ゼロカーボンかわにし」を達成するために、2030年時点での短期目標として「生活の中で炭素循環社会が実感できる社会の形成」を掲げている。
- その施策の一つとして「建物の省エネルギー化の推進」があり、既存の建物を改修する際は断熱性能を高めるなど、省エネルギー化に関する改修を推進。
- また、新規の建物を建築する際は、ZEBやZEHの基準を満たすよう努めている。

<b>5 目標達成に向けた取組</b> 基本方針 1 まち全体が一体となった地球温暖化対策の推進 2 まちづくりの課題解決を踏まえた総合的な施策の推進 3 「国産のまちづくり」を掲げた建設事業の推進 地域方針 1 環境への理解を深める 2 再生可能エネルギーの活用を進める 3 緑と生物を守る 4 住環境を守る 5 地域活性化を進める	目標達成に向けた取組 1 断熱性能の向上 2 複層ガラスの設置 3 サッシの断熱性能の向上 4 断熱材の設置 5 断熱材の劣化の調査と補修 6 断熱材の劣化の調査と補修 7 断熱材の劣化の調査と補修 8 断熱材の劣化の調査と補修 9 断熱材の劣化の調査と補修 10 断熱材の劣化の調査と補修
---	---

出所：川西町HPより  
<https://www.town.kawanishi.yamagata.jp/machinojoho/seisaku/main2.pdf>

# 山形県白鷹町（東北地方、4地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	東北	地域区分	4地域	人口	12,758人	世帯数	4,706世帯
持ち家率	-	戸建割合	-	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		-	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（第2次白鷹町エネルギー計画）

- 第2次白鷹町エネルギー計画では基本理念に「豊かな暮らしを感じ 未来へつなぐ 潤いのまち」を掲げ、基本目標として「再生可能エネルギー導入目標」「省エネルギー導入目標」を設定している。
- 白鷹町地球温暖化対策実行計画において定めた「二酸化炭素排出量を2013年度比で46%削減」を軸に、基本方針を「快適な環境を実現する省エネルギー対策の推進」と定め、住まいや事業所などの省エネを促進する。その施策として「やまがた省エネ健康住宅基準等を活用した新築支援」「住宅や事業所の断熱リフォーム支援」を挙げている。

**第2次白鷹町エネルギー計画**

**目的・期間**

- 令和4年3月に策定した「白鷹町地球温暖化対策実行計画」において定めた二酸化炭素の排出量の削減目標を達成するため、エネルギー分野からのアプローチや実施体制を検討するための計画
- 令和5年度から令和14年度までの10年間

**基本理念**

**豊かな暮らしを感じ 未来へつなぐ 潤いのまち**

～地域の特性をいかしたエネルギー対策をすすめよう～

**基本目標**

再生可能エネルギー導入目標	町内の電気使用量に対し、再生可能エネルギーの推定発電量30%
省エネルギー導入目標	町内の灯油・ガス・LPG使用量に対し、木質バイオマス推定使用量10%
省エネルギー導入目標	町内のエネルギー消費量を10%削減

【基本方針1】 快適な環境を実現する省エネルギーの推進  
 ◆やまがた環境健康住宅基準等を活用した新築支援 ◆住宅や事業所の断熱リフォーム支援の検討

【基本方針2】 再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりの推進  
 ◆再生可能エネルギーの導入促進 ◆農産型太陽光発電の検討

【基本方針3】 町内経済循環の促進  
 ◆事業所に対する制度、補助金活用支援

【基本方針4】 エネルギー対策への理解の促進・意識啓発  
 ◆エネルギー対策に対する、町民・事業者の意識啓発

出所：白鷹町HPより <https://www.town.shirataka.lg.jp/secure/4441/ene.pdf>

### 補助金・補助制度（白鷹町商工会省エネ住宅促進事業）

- 国等が定める高い省エネルギー基準に該当する住宅を新築した際の支援として**白鷹町商工会省エネ住宅促進事業**を実施している。
- 白鷹町商工会を窓口として申請を行い、予算の範囲内において**補助金を交付する**。なお、町内業者による新築の場合のみを支援対象としており、住宅の居住環境の質の向上及び住宅投資の波及効果による経済の活性化を目的としている。
- 国庫補助との併用可。

出所：白鷹町商工会HPより  
<https://shirataka-shokokai.jp/subsidy/白鷹町商工会住宅関連の助成制度について/>

### 情報発信（補助制度の周知）

- 町の広報誌「しらたか」において**補助制度**について周知を行っている。



<b>□省エネ住宅促進事業</b>	
温室効果ガスの排出量を削減し、持続可能な循環型社会の実現と地球温暖化の防止を推進するため、省エネルギー性能の高い新築住宅（新築販売住宅の購入も含む。）への支援を実施します。事業主体は白鷹町商工会で、町内の施工業者が新築工事を行う木造住宅が対象となります。【問い合わせ】白鷹町商工会 ☎85-0055	
対象物件	住宅の省エネルギー性能が確認できる認定証等（やまがた省エネ健康住宅、建築物省エネルギー性能表示制度 他）の交付を受けた新築の木造住宅
対象期間	住宅の引き渡し又は認定証等の交付のいずれか遅い方が令和5年4月1日から令和6年2月28日までの期間に行われること
申請者（施主）の要件	・白鷹町内に住所を有する（または年度末までに住所を異動することを確約する）方 ・町税などの滞納がない方
施工業者	・町内に本人が居住する戸建て住宅であること 白鷹町商工会員であり、かつ施工が可能な業者
支援内容	1件あたり30万円（定額）

出所：白鷹町HPより <https://www.town.shirataka.lg.jp/secure/6123/1290.pdf>

# 埼玉県上里町（南関東地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	南関東	地域区分	6地域	人口	30,554人	世帯数	13,282世帯
持ち家率	79.6%	戸建割合	85.4%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		26.6%	

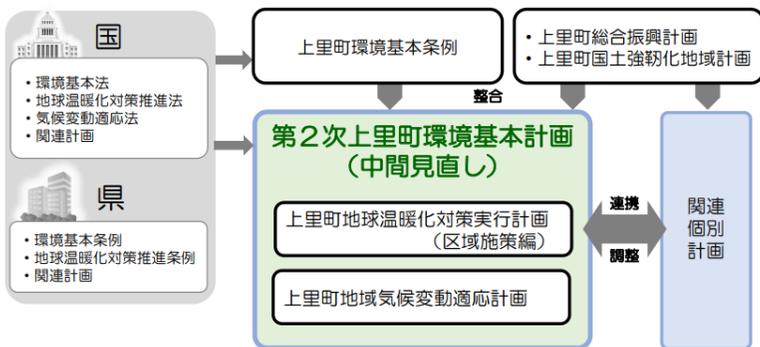
## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（第2次上里町環境基本計画（中間見直し））

- 多様化する環境課題に対応するため、「**第2次上里町環境基本計画**」を策定し、令和4年3月には中間見直しを公表している。
- この計画は「生活環境の保全と創出」「**地球温暖化対策の推進**」「ごみの減量化・リサイクルの推進」「**田園環境の保全と歴史・文化の継承**」という4つの基本方針を定め、地球温暖化対策として「**断熱**、通風性などに配慮した住宅設計」を呼び掛けている。
- 省エネリフォーム**、**窓**や**壁**等の**断熱リフォーム**を進めることで温室効果ガスを削減するとともに、廊下や脱衣所などの室温差を減らし、体の負担を減らすこともできるメリットも挙げている。



出所：上里町HPより  
<https://www.town.kamisato.saitama.jp/secure/2116/2tugikankyohalf.pdf>

### 補助金・補助制度（上里町住宅改修資金補助制度）

- 町では地域経済の活性化及び居住環境の向上を図るため**上里町住宅改修資金補助制度**という住宅リフォームの補助制度を実施している。玄関建具取り替え、**断熱サッシ工事**、**複層ガラス**、網戸取り付け・張り替え、鍵の取り替え、シャッター取り付け及び補修対象工事費の**10%**以内（上限**5万円**）を補助し、上里町商工会発行の**上里町共通商品券**により交付する。
- 国庫補助との併用可。ただし令和6年度からの併用可否は検討中。

出所：上里町HPより <https://www.town.kamisato.saitama.jp/1630.htm>

### 情報発信（上里町住宅改修資金補助制度の周知）

- 広報誌かみさとでは**上里町住宅改修資金補助制度**について周知を行っている。



出所：上里町HPより <https://www.town.kamisato.saitama.jp/secure/11842/2304.pdf>

# 福井県池田町（近畿地方、4地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	近畿	地域区分	4地域	人口	2,327人	世帯数	898世帯
持ち家率	-	戸建割合	-	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		-	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

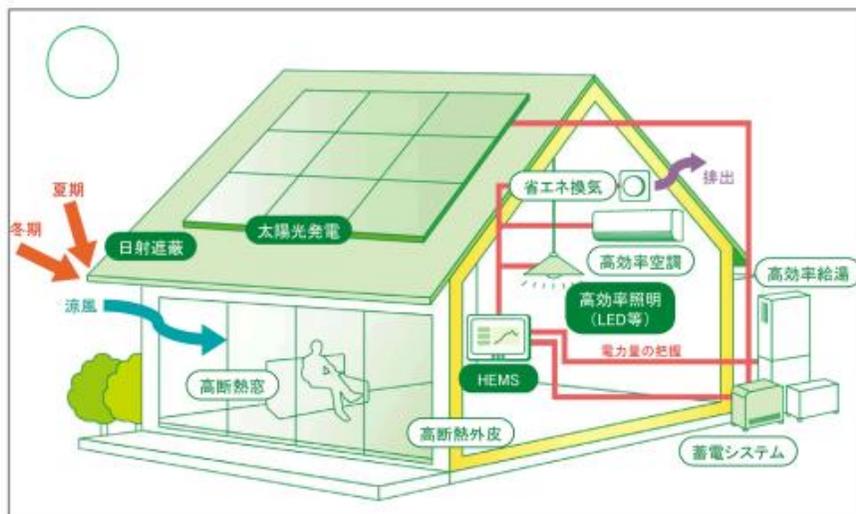
## 取組例

### 情報発信（町営住宅のZEH化）

- 池田町では新築町営住宅のZEH化をすすめており、断熱住宅の性能及び快適性の実証をしている。

#### 町営住宅のZEH化

快適で安心な住環境の実現も期待



#### ZEH化事例

水海町営住宅（建設中）



出所：池田町HPより [https://www.town.ikeda.fukui.jp/toplink/emergency/p002764\\_d/fil/bijyon.pdf](https://www.town.ikeda.fukui.jp/toplink/emergency/p002764_d/fil/bijyon.pdf)

# 鳥取県北栄町（中国地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	中国地方	地域区分	6地域	人口	14,508人	世帯数	5,471世帯
持ち家率	-	戸建割合	-	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		-	

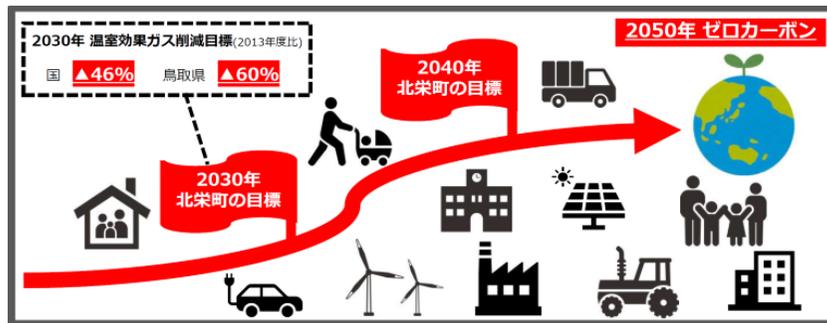
## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（脱炭素ロードマップ）

- ロードマップに住宅省エネルギー改修補助金や省エネ対策に関する記載がある。  
「既存住宅建物のリフォームにおいて、2014年度から助成制度を設け、推進に取り組んできました。取り組み当初は対象を町内事業者によるリフォーム工事だけに限定し、地域経済の活性化を図りながら、省エネリフォームの加算方式によって、断熱改修などの可能性を追求し、2016年度からは町内事業と町外事業者で補助率に差をつけ、同時にさらなる省エネリフォームを後押しする制度設計に改善しました。（中略）2022年度からは高性能設備機器（エコキュート、エコジョーズ、エコフィール等）に対しての助成制度も打ち切り、断熱改修に特化した形にしています。」



出所：北栄町HPより <https://www.e-hokuei.net/10541.htm>

### 補助金・補助制度（令和5年度住宅省エネルギー改修促進補助金）

- 家庭部門における地球温暖化対策の推進と、地域経済の活性化をめざして、町内事業者に発注する断熱改修や省エネ設備設置の工事費用の一部を補助する**住宅省エネルギー改修促進補助金**制度を実施している。
- 住宅における**開口部（窓・ドア）の断熱改修工事（内窓の新設・交換、外窓・ガラス・ドアの交換）**を対象に、補助対象経費の**3分の1（上限50万円）**が補助される。
- 期限は令和6年1月10日までで、**全体予算額は150万円**。
- 国庫補助との併用不可。

出所：北栄町HPより <https://www.e-hokuei.net/4648.htm>

### 情報発信（断熱普及啓発事業）

- HPの特設ページにて、断熱の重要性や関連する町の事業を紹介している。  
「2050年までに町内で排出される二酸化炭素（CO2）を実質ゼロにすること（ゼロカーボン）を目指して様々な取り組みを行っています。その取り組みの一つとして重要なのが「断熱」です！！」
- 令和元年度と2年度に断熱ワークショップを開催し、町民ら計50名が参加し、**建具や窓の断熱作業**をDIYで行った。



↑ 町民がDIYで内壁を設置する様子

出所：北栄町HPより <https://www.e-hokuei.net/9369.htm>, <https://www.e-hokuei.net/6655.htm>, <https://www.e-hokuei.net/9381.htm>

# 愛媛県砥部町（四国地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	四国	地域区分	6地域	人口	20,510人	世帯数	9,489世帯
持ち家率	73.7%	戸建割合	76.7%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		25.7%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（砥部町住生活基本計画）

- ・ 砥部町住生活基本計画にて太陽光発電、二重サッシなどの省エネ設備の普及率を課題としており、補助項目の迅速な設定と改定を考慮に入れ、総合的なリフォームの推進と支援を行えるよう、制度を整える必要性を記載。
- ・ 基本目標「環境にやさしい住まい・まちづくり」にて夏季の日射の遮蔽、高気密高断熱による冷暖房効率の改善等に向けた、省エネリフォームを民間事業者と協力して進めるとしている。また、一定の住宅改修について支援を行う旨の記載があり、関連制度・事業に砥部町住宅リフォーム補助事業を挙げている。

表 基本的な方針、具体的施策、対応する事業等の対応

基本的な方針	具体的施策	対応する制度・事業等
①省エネ性能の高い住まい・まちづくり	建築物のバリアフリー化、エネルギー効率向上 バリアフリー化、エネルギー効率向上設備、器具等の普及	建築物のバリアフリー化の推進 福祉設備、用具、器具等の普及 特定福祉用製品等/特定介護福祉用具販売制度 福祉用具貸与/介護予防福祉用具貸与制度 福祉型住宅リフォーム補助事業
②バリアフリー化の推進	バリアフリー化の推進	バリアフリー化の推進
③省エネ性能の高い住まい・まちづくり	住宅に関する多様な法制度等が適用した住宅供給 住宅の断熱性能向上等の推進 公営住宅等の適正な供給と維持管理 収入超過者、家賃滞納者等への的確な対応	公営住宅制度 セーフティネット登録住宅 福祉型住宅等供給促進事業、家賃滞納者等対応事業 特定空家等の適正な供給と維持管理 収入超過者、家賃滞納者等への的確な対応
④安全、安心の住まい・まちづくり	耐震診断、耐震改修の実施	福祉型耐震改修促進計画、愛媛県木造住宅耐震化促進事業 木造住宅耐震診断事業、愛媛県木造住宅耐震化促進事業 耐震診断補助費マップ 福祉型耐震改修促進計画
⑤水害、土砂災害等の危険性の軽減	ハザードマップ等による情報提供	福祉型耐震改修促進計画
⑥地域の防災、防災体制の強化と意識の向上	防災訓練、防災意識の向上	福祉型耐震改修促進計画
⑦大災害時における居住安定、住宅確保の確保	大災害時における仮設住宅等の確保計画 被災者支援等の推進	福祉型耐震改修促進計画 福祉型耐震改修促進計画
⑧空家の削減と適正な空家の維持管理の支援	特定空家の指定と改善の推進 空家等の適正な維持管理	福祉型耐震改修促進計画 福祉型耐震改修促進計画
⑨環境にやさしい住まい・まちづくり	高気密、高断熱化の推進 断熱材・断熱材等の普及 断熱材の普及・断熱材等の普及 空家バンクの活用	福祉型住宅リフォーム補助事業 住宅用断熱エネルギー機器設置費補助金 断熱材の普及・断熱材等の普及 空家バンク
⑩居住・移住を受け入れる住まい・まちづくり	子育て支援情報の提供 定住・移住に関する相談体制の充実 広域地区での住宅供給 移住者等支援体制の充実 空家バンクの活用	子育て支援情報の提供 住宅相談窓口の整備 定住促進住宅の整備 住宅情報窓口の設置 空家バンク

出所：砥部町HPより  
<https://www.town.tobe.ehime.jp/uploaded/attachment/25645.pdf>

### 補助金・補助制度（砥部町住宅リフォーム補助事業費補助金等）

- #### 砥部町住宅リフォーム補助事業費補助金
- ・ 住み続けたいまちおよび子育てしやすい住まいづくりを支援することで良好な住環境整備を促進し、空き家の増加の抑制を図るため、既存住宅のリフォーム工事を行う人に対して、予算の範囲内において補助金を交付している。
  - ・ 「省エネ」基準に適合させる工事も補助の対象となり、「省エネタイプ」のリフォームで補助金を申請する場合、窓の断熱改修が必要。補助金額はリフォーム基本工事と住環境向上工事の合計の10分の1（上限20万円）。
  - ・ 国庫補助との併用可。

#### 移住者住宅改修支援事業

- ・ 人口減少の抑制と集落機能の維持および存続を図るため「若者人材」の確保・定着の促進策として、移住者が行う空き家の改修などに対し、予算の範囲内で費用の一部を補助している。
- ・ 愛媛県空き家情報バンクまたは砥部町空き家バンクに登録された一戸建て物件であって、補助対象者が居住を目的として購入または賃借した空き家を対象に、補助対象経費の3分の2または200万円（子育て世帯にあっては400万円）のいずれか低い額を補助。断熱サッシ工事なども対象に含まれる。
- ・ 国庫補助との併用可。

出所：砥部町HPより  
<https://www.town.tobe.ehime.jp/soshiki/6/reform.html>  
<https://www.town.tobe.ehime.jp/soshiki/2/izyuusyazyuutakukaisyuu.html>

# 徳島県松茂町（四国地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	四国	地域区分	6地域	人口	14,723人	世帯数	6,903世帯
持ち家率	57.5%	戸建割合	63.9%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		26.4%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（松茂町環境基本計画）

- 2019年9月に公表された**松茂町環境基本計画**では、「育てよう緑 守ろう水辺 みんなで創る環境都市 松茂」をスローガンに、基本目標「みんなが環境保全について考えともに実践するまち」を定めている。
- 第3章（個別目標と基本施策における取組）に、住まいの環境配慮指針として、「**住宅の断熱化**を行います」の記載がある。



第3章 個別目標と基本施策における取組	
■ 住 ま い ■	
環 境 配 慮 指 針	
1	住宅の断熱化を行います。
2	太陽熱温水器や太陽光発電を使用します。
3	太陽の自然光を家の中に取り入れるようにします。
4	北側を塀や樹木で遮るようにします。
5	庭で家庭菜園、集合住宅のベランダで緑を育てます。
6	雨水浸透柵を設置します。
7	雨水をためて利用します。
8	庭に木を植え、敷地境界は生け垣で緑化します。

出所：松茂町HPより <https://www.town.matsushige.tokushima.jp/docs/2019090500015/>

# 群馬県片品村（北関東・甲信地方、2地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	北関東・甲信	地域区分	2地域	人口	4,088人	世帯数	1,700世帯
持ち家率	-	戸建割合	-	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		-	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

(令和3年度)

## 取組例

### 目標・方針（第4次片品村総合計画後期基本計画等）

- 「小さくても輝く尾瀬の郷・かたしなの実現へ～世界を視野に～」を将来像として**第4次片品村総合計画後期基本計画（第2期むら・ひと・しごと創生総合戦略）**を策定し、各施策の推進に努めている。基本方針である「温室効果ガスの排出抑制など地球環境の保全とともに、省エネルギーや身近な公害の防止に努めること」への実現に向けて**省エネルギーの促進**を施策として立て、**高断熱仕様化**など村の省エネルギーの推進を図る。
- 尾瀬かたしなエリア（片品村）は2020年4月、環境省から村としては国内初となる「ゼロカーボンパーク」に登録されたことにより片品村全体の脱炭素化を推進。「**尾瀬かたしなゼロカーボンパーク**」6つのチャレンジ！アクションプランでは個人、民間建物の脱炭素化の重点実施事項とし、具体的にできることとして自宅、民宿ホテル旅館、スキー場の脱炭素化（**断熱**、太陽光発電、薪ストーブの積極的活用）が記載されている。

3分科会脱炭素の重点視点	1. できることから始める/2. 村民が主体的に参加する/3. みんなが協力して実現する	目標達成年
環境エネルギー分科会 A. 片品村内エネルギーの脱炭素化、エネルギーの地域活用 【2050年】	<ul style="list-style-type: none"> <li>「片品村地球温暖化実行計画」(改定)による分野別取り組みの削減実行</li> <li>「脱炭素関連補助制度」導入と効果検証(太陽光発電、薪ストーブ等)</li> <li>公民館施設等への太陽光発電と再生可能エネルギー導入、民間水力発電の電力購入</li> <li>分散型エネルギー、オフグリッド再生エネルギーの構築</li> </ul>	2025年 2025年 2030年 2050年
環境エネルギー分科会 B. 個人、民間建物の脱炭素化 【2050年】	<ul style="list-style-type: none"> <li>片品村民による「脱炭素関連補助制度」の積極的活用とPR</li> <li>尾瀬国立公園/尾瀬山荘/尾瀬山荘による省エネ省CO2の実現</li> <li>尾瀬国立公園/尾瀬山荘/尾瀬地区山荘等の脱炭素化実証</li> <li>移住促進住宅の脱炭素化(太陽光発電+蓄電池導入)</li> <li>自宅、民宿ホテル旅館、スキー場の脱炭素化(断熱、太陽光発電、薪ストーブの積極的活用)</li> </ul>	2025年 2025年 2030年 2030年 2030年

出所：片品村HPより  
[https://www.vill.katashina.gunma.jp/gaiyou/kakuka/kanko/files/sougoukeikaku\\_2.pdf](https://www.vill.katashina.gunma.jp/gaiyou/kakuka/kanko/files/sougoukeikaku_2.pdf)  
<http://www.vill.katashina.gunma.jp/gaiyou/kakuka/kanko/files/actionplanzyuuten.pdf>

### 補助金・補助制度（片品村住宅新築改修等補助制度）

- 片品村住宅新築改修等補助制度**は、村民の居住環境の向上、村内商工業の活性化を図ることを目的として、自宅の新築・増築・改修工事などを行う場合の工事費用に対する補助制度。
- 村内に本社・本店を有する施工業者による費用が20万円以上の改修工事に対し、**工事費の10%以内で、20万円を限度**とする額が補助される。補助対象の工事例に**ガラス（サッシ）の取替工事**が含まれている。
- 国庫補助との併用可。

出所：片品村HPより  
<https://www.vill.katashina.gunma.jp/gaiyou/kakuka/nourin/doboku/2016-0404-1847-35.html>

# 奈良県御杖村（近畿地方、4地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	近畿	地域区分	4地域	人口	1,458人	世帯数	797世帯
持ち家率	—	戸建割合	—	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		—	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度 (令和2年度)	情報発信	事業者支援
-------	---------	---------------------	------	-------

## 取組例

### 補助金・補助制度（多世代による同居・近居推進事業補助金）

- 多世代による同居・近居推進事業補助金制度は、村内における多世代同居等を推進し、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進するとともに、定住人口の増加と活性化を図るため、多世代同居等を目的に住まいの整備を行う方に対し、工事費の一部を助成する。
- 補助金額は、補助対象経費の2分の1に相当する額（1,000円未満切り捨て）とし、
  - (1) 本人及び配偶者が45歳未満であること若しくは義務教育を修める前の者を有する場合 100万円
  - (2) それ以外の場合 50万円 とする。
- 外窓の交換、内窓の設置、ガラスの交換等の断熱改修も補助対象となる。
- 国・県又は村のほかの補助制度を受けた工事は対象外。  
(既に補助を受けた工事と明確に対象工事の区分ができる場合は、その限りでない。)

出所：御杖村HPより  
<https://www.vill.mitsue.nara.jp/kurashi/annai/shinkoka/kanko/teijuusokusin/1597.html>

# 東京都杉並区（南関東地方、6地域）における取組事例

## 自治体概要

地方区分	南関東	地域区分	6地域	人口	570,786人	世帯数	325,953世帯
持ち家率	38.3%	戸建割合	24.9%	二重以上サッシ・複層ガラス普及率		22.9%	

## 取組状況

目標・方針	独自の性能基準	補助金・補助制度	情報発信	事業者支援
-------	---------	----------	------	-------

## 取組例

### 目標・方針（杉並区環境基本計画）

- 「気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち」を目標に**杉並区環境基本計画**を策定。区、区民、事業者等様々な主体が相互に役割分担しつつ、協働して環境学習を実施していく仕組みづくりを進め、環境に配慮した取組を行っている区民の割合100%を目指す。
- また、**窓断熱**や高日射反射率塗装など住宅の**断熱改修**に必要な経費の一部について**助成**を行い、温室効果ガス排出量の削減のほか**省エネルギー**の推進に取り組む。

**指標の現状と目標値**

- 区内の温室効果ガス排出量を平成12(2000)年度比で、令和12(2030)年度までに50%減らします。
- 区内の二酸化炭素排出量を平成12(2000)年度比で、令和12(2030)年度までに50%減らします。
- 区内の太陽光発電(設備)導入容量を、3.8万kWまで増やします。
- エネルギー消費量を平成12(2000)年度比で、令和12(2030)年度までに50%減らします。

**主な取組**

- 再生可能エネルギー等導入助成
- 電気自動車用充電設備導入助成
- すぎなみエコチャレンジ事業の創設
- 水害対策の推進
- ヒートアイランド対策の推進



地球温暖化ってなんだろう？  
環境ロビー展  
「地球温暖化って何だろう？」  
パネル



わが家の水害ハザードマップ

出所：杉並区HPより  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kusei/seisaku/gyousei/bumon5/1013523.html>

### 補助金・補助制度（杉並区再生可能エネルギー等の導入助成等）

- 杉並区再生可能エネルギー等の導入助成及び断熱改修等省エネルギー対策助成**では、エネルギーの使用効率を高めるとともに、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を減らすことで、持続可能な社会の実現に寄与すること等を目的に、**断熱改修等省エネルギー対策**に助成を行う。**窓等断熱改修（ガラス・内窓・外窓）**・ドア・引戸の改修も対象に含む。
- 国庫補助との併用可。  
※ただし、補助の合計が導入経費を超えないこと。

ガラスの交換 外窓に設置する既存窓を複層ガラス等に交換	※1（一般社団法人電機技研センター）または、森林研人北東部地域財団が補助対象機関として認定された機関の認定、高効率に施工すること。	大 1.4m以上	1枚当たり 4,000円	面積はガラスの交換を認定施設を認めた施設を算出する	ガラスの交換、内窓の設置、外窓の交換、ドア・引戸の交換合わせて	10年
	中 0.8m以上1.4m未満	1枚当たり 2,500円				
内窓の設置 外窓に設置する既存内窓を新設	※1以上の認定において、全ての窓について高断熱窓を認定すること。	小 0.1m以上0.8m未満	1枚当たり 1,500円	面積はガラスの交換を認定		
		大 2.8m以上	1か所当たり 10,000円			
外窓の交換 外窓に設置する既存窓を新しい窓に交換		大 1.6m以上2.8m未満	1か所当たり 7,000円			
		小 0.2m以上1.6m未満	1か所当たり 4,000円			
ドア・引戸の交換 外窓に設置する既存ドアを新しい窓に交換	換気効率0.349w/(m <sup>2</sup> ・h)以下のもの。	大 開戸：1.8m以上 引戸：3.0m以上	1か所当たり 12,500円	面積は断熱材の交換を認定		限度額 15万円
		小 開戸：1.0m以上1.8m未満 引戸：1.0m以上3.0m未満	1か所当たり 10,000円			

出所：杉並区HPより  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/gomi/syouene/1004921.html>

### 情報発信

- 区のHPで**環境配慮行動**について周知。主な環境配慮行動としては、「省エネルギー」「グリーン購入」「エコドライブ」「3R」「公共交通機関の利用促進」「緑化・自然保護活動」を挙げ、建物の**断熱**による効果を事例の一つに挙げている。



建物を断熱することで、冷房の効率をあげることができます。サッシや窓の二重化、断熱材を使った壁の断熱化などさまざまな方法があります。

出所：杉並区HPより  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/gomi/syouene/1004922.html>